

# モデルカリキュラム活用事例

## ●現場主導型モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

電気通信工事業における教育訓練カリキュラム					平成21年1月作成		
訓練科名（コース名）		電気通信工事実践科（現場主導型コース）		Off-JTの実施主体		備考	
有期実習型訓練の内容	職務名又は教科名		職務又は教科の内容	時間			
	実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	他実習に包含			
		通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	90	変更 内容変更 時間変更		
		光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	90	削除		
		ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	80	変更 時間変更		
		S E 作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、S E 作業準備、S E 作業管理	80	削除		
	OJT計			340時間			
	座学等（Off-JT）	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6		
			安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理	3		
			電気通信工事作業の基本知識	基本的な諸法令・規則等、基本的な用語および材料や器具・工具・測定器の名称と用途、作業の流れ、作業の注意事項、材料の品質基準等、工法、材料の分別保管、器具・工具・計測器の整理整頓	6	変更 内容変更	
電気通信の専門知識			通信用メタルケーブル（ケーブルの種類、施工方法、測定の流れ）、光ケーブル（ケーブルの種類、接続および施工方法、測定の流れ）、ネットワーク配線（無線LANの種類、配線作業、測定の流れ）	12			
能力評価			オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10			
学科計			37時間				
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6				
	電気通信工事基本実習	材料・器具・工具・測定器の識別と準備方法、通信用メタルケーブル（接続方法、配線方法、成端方法、測定試験の方法）、光ケーブル（光ファイバの取扱い、接続方法、配線方法、測定試験の方法）、ネットワーク配線（無線LAN配線作業、測定試験の方法）	24	変更 時間変更			
	電気通信工事必須実習	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）	18	（指定講習機関）			
	実技計			48時間			
Off-JT（教育訓練機関）小計			85時間				
有期実習型訓練合計			425時間				
主な設備機器等		融着接続器、光パルス試験器、各種測定器類、各種専用工具類、各種専用治具、パソコン（各種ソフトウェア含）					

## 【活用事例1】経験の無い方に電気通信工事の基本的な知識や技能および運動習慣を身につけさせる訓練の場合

電気通信工事業における教育訓練カリキュラム						
訓練科名（コース名） 電気通信工事実践科					平成21年1月作成	
有期実習型訓練の内容	職務名又は教科名		職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
	実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	他実習に包含	210	
		通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工、光ケーブル施工			
		ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	190		
	OJT計 400時間					
	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6		
		安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理	3		
		電気通信工事作業の基本知識	基本的な諸法令・規則等、用語、材料および器具・工具・測定器の名称と用途、作業の流れ、作業の注意事項、材料の品質基準等、工法、材料の分別保管、器具・工具・計測器の整理整頓	6		
		電気通信の専門知識	通信用メタルケーブル（ケーブルの種類、施工方法、測定の流れ）、光ケーブル（ケーブルの種類、接続および施工方法、測定の流れ）、ネットワーク配線（無線LANの種類、配線作業、測定の流れ）	12		
能力評価		オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10			
学科計 37時間						
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6			
	電気通信工事基本実習	材料・器具・工具・測定器の識別と準備方法、通信用メタルケーブル（接続方法、配線方法、成端方法、測定試験の方法）、光ケーブル（光ファイバの取扱い、接続方法、配線方法、測定試験の方法）、ネットワーク配線（無線LAN配線作業、測定試験の方法）	39			
	電気通信工事必須実習	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）	18		（指定講習機関）	
	実技計 63時間					
Off-JT（教育訓練機関）小計 100時間						
有期実習型訓練合計 500時間						
主な設備機器等		融着接続器、光パルス試験器、各種測定器類、各種専用工具類、各種専用治具、パソコン（各種ソフトウェア含）				

※500時間（OJT:400時間、Off-JT:100時間） 8時間/日 → 約63日

## ●研修主導型モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

電気通信工事業における教育訓練カリキュラム					平成21年1月作成	
訓練科名（コース名）			電気通信工事実践科（研修主導型コース）		Off-JTの実施主体	備考
職務名又は教科名		職務又は教科の内容	時間			
実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	他実習に包含			
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	21			
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	21			
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	21			
	SE作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、SE作業準備、SE作業管理	22			
OJT計			85時間			
学科	職業能力基礎講習（キースキル講習）	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6			
	安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理	3			
	電気通信工事作業の基本知識	基本的な諸法令・規則等、基本的な用語および材料や器具・工具・測定器の名称と用途、作業の流れ、作業の注意事項、材料の品質基準等	3			
	能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10			
	学科計					
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理、救急法	6			
	通信用メタルケーブル施工実習	通信用メタルケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等	54			
	光ケーブル施工実習	光ケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等	60			
	ネットワーク施工実習	ネットワーク施工、施工に必要な資格取得講習等	60			
	SE作業管理実習	SE作業、SE作業に必要な資格取得講習等	60			
	その他電気通信工事業に必要な資格取得実習	その他電気通信工事に必要な資格取得講習等	60			
	電気通信工事に係る特別教育	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）	18			
実技計			318時間			
Off-JT（教育訓練機関）小計			340時間			
有期実習型訓練合計			425時間			
主な設備機器等		融着接続器、光パルス試験器、各種測定器類、各種専用工具類、各種専用治具、パソコン（各種ソフトウェア含）				

※425時間（OJT:85時間、Off-JT:340時間） 8時間/日 → 約54日

## 【活用事例2】ある程度の知識や経験を有する方に運動習慣や技能を確認させ、より早く現場復帰させるための訓練の場合

電気通信工事業における教育訓練カリキュラム					平成21年1月作成		
訓練科名（コース名）		電気通信工事実践科			Off-JTの実施主体		
職務名又は教科名		職務又は教科の内容		時間	備考		
実習等 (OJT)	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策		他実習に包含			
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工		50			
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工		40			
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工		40			
	SE作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、SE作業準備、SE作業管理		42			
OJT計 172時間							
有期実習型訓練の内容  座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針、電気通信工事作業の基本知識、電気通信の専門知識	6			
		安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理	3			
		能力評価	オリエンテーション、能力評価	10			
	学科計 19時間						
	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	3			
		電気通信工事基本実習	材料・器具・工具・測定器の識別と準備方法、通信用メタルケーブル（接続方法、配線方法、成端方法、測定試験の方法）、光ケーブル（光ファイバの取扱い、接続方法、配線方法、測定試験の方法）、ネットワーク配線（無線LAN配線作業、測定試験の方法）	3			
		電気通信工事必須実習	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）〔外部講習〕	18			
	実技計 24時間						
	Off-JT（教育訓練機関）小計 43時間						
	有期実習型訓練合計 215時間						
主な設備機器		融着接続器、光パルス試験器、各種測定器類、各種専用工具類、各種専用治具、パソコン（各種ソフトウェア含）					

※215時間（OJT:172時間、Off-JT:43時間） 8時間/日 → 約27日

補 足

### ※有期実習型訓練の訓練基準

- ・6カ月訓練の総時間数425時間以上（3ヶ月訓練では215時間以上）
- ・OJT訓練時間は、総訓練時間の8割～2割の範囲